

ベンチャー企業 × 苫小牧市内企業

苫小牧の企業に貴社アイデアをプレゼンしませんか？

地方創生の取り組みが全国で進むなか、“ものづくりのまち”として知られる北海道・苫小牧市では、市内企業の様々な課題を解決するベンチャー企業を全国から募集いたします。

苫小牧市は、市内にある二つの港（新千歳空港と苫小牧港）を背景に、製造業をはじめとする多様な産業が集積し、地域経済を支えてきました。産業拠点としての競争力を高めていくため、近年進みつつある労働人口の減少などの課題に対応する技術革新や人材確保・効率化などの新たなソリューションが求められています。



開催日： 2016年 8月29日（月）、30日（火）

会場： ノーザンホースパーク レセプションホール（北海道苫小牧市美沢114-7）他

定員： 苫小牧市内企業 70名
ベンチャー企業 10社

※申し込み先着順、内容審査有り。
詳細は裏面の応募フォームをご覧ください。

特典： マッチングイベント参加に係る航空券代、宿泊代（1社につき1名分）を事務局が負担させていただきます。また、市内企業とのマッチングが成功した案件については、実証事業費（最大200万円）の交付を最大3件まで予定しています。

事務局： デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社 **Deloitte**
デロイト トーマツ

委託元： 苫小牧市総合政策部政策推進課

市内企業の声

人手不足が顕在化しつつある。若者や女性が働きたいと思える環境整備ができないか。



- ・ 人材不足から、**女性の雇用を確保**したい。子育て環境の整備が業界横断の喫緊の課題だが、組織が連携した取組みはない。（製造業、医療・福祉）
- ・ 従業員の健康増進や福利厚生が取組みが手薄である。**競合他社との差別化、長期雇用**につなげるためにも、充実を図りたい。（サービス業、製造業）
- ・ パート従業員が多く季節による入れ替わりもある。**マニュアル化や研修の導入**など、**生産効率の向上や作業の標準化**が求められている。（製造業）
- ・ 市内産業の魅力を伝えきれていない。市内の**子どもにモノづくりへの興味**を持ってもらい、将来若者の定住を促進したい。（製造業、教育、市）
- ・ 荷下ろしや運搬時の**体への負荷**が大きい。従業員の高齢化による人手不足が課題だ。**業務の効率化・負担軽減**を図りたい。（運輸業、製造業）
- ・ 鮮魚や季節の果物など**食材の保存**や、鮮度保持といった**付加価値向上**が課題である。（倉庫業、飲食業）
- ・ 倉庫などの**空きスペースを有効活用**したい。歴史を感じる古い建物や空き倉庫などがある。（不動産業、倉庫業、製造業）
- ・ 最近市内を訪れる外国人は増えているが、表示の多言語化や魅力の発信など**インバウンド対策**が進んでいない。（飲食業、小売業、サービス業）

タイムテーブル（予定）

8/29（月）

08:30 羽田空港発（10:30 新千歳空港着）
11:30 事前打ち合わせ&ランチ
13:00 ベンチャー企業のプレゼン会

4時間にわたるベンチャー企業によるプレゼン会です。貴社の熱く刺激的なアイデアを、ぜひ苫小牧市の企業にもお伝えください！

17:00 名刺交換・商談会
18:30 市内に移動、ホテル泊

8/30（火）

10:30 市内視察ツアー

製造工場や植物工場、遊休地など苫小牧市の魅力や可能性に触れられるスポットをバスで巡ります。また、苫小牧らしいランチもご用意する予定です。（視察地が確定しましたら、参加者に詳細をご連絡します。）

15:30 空港に移動
18:00 新千歳空港発（19:30 羽田空港着）

8月 マッチングイベント
& 市内視察ツアー

9月 実証事業の申込み、
企業選定、発表

10-12月 実証実験

応募方法

- ①会社名、②部署・役職名、③参加者名、④メールアドレス、⑤電話番号をご記入の上、期日までにお申し込みください。

メール：tomakomai_innovation@tohmatu.co.jp

問合せ先： デロイト トーマツ コンサルティング合同会社
パブリックセクター 03-6867-8916
（担当者：高橋、永尾、池田）

応募期限：8月22日（月）必着

QRコードからもメールアドレスを取得できます



©2012 苫小牧市